

# 一年を振り返って

## 道央営業所 岩崎 琢磨

日頃より弊社の商品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。本稿では、入社1年を過ぎた私が「1年の振り返り」について書かせていただきます。この1年を振り返ってみますと、様々な方々に支えられた1年であったように思います。特に、お客様からは、右も左も解らないような新米に優しく、時には厳しく、仕事に関わること以外についてもご指導いただきましたこと心より感謝しております。思えば、昨年初めに奈良県から来た私は、社会人としての第一歩に戸惑いながら、路上に雪が残っていることに驚き入社しました。牛の乳頭は何本という問題に、6本と答えるほど酪農についての知識が乏しかった私ですが、3か月の研修期間、また、配属後の諸先輩方のご指導もあり、酪農についてだんだんと理解力が増してきたように思います。

営業所配属後の私の最初の仕事は、新製品のデントコーン用乳酸菌「サイマスターSP」をご紹介することでした。私のたどたどしい説明を真剣に聞いていた

けたことが何よりも嬉しく、また、効果があるならとご購入していただいたことに感謝しております。

私の初めての大きな失敗は、配送伝票を書き忘れ、お客様に飼料が届かないことでした。お電話を頂いてすぐに紙袋を営業車に乗せ半泣きで運転したことを鮮明に覚えております。いざ牧場に到着し、怒鳴られることを覚悟しながらお客様に謝罪をすると、「新入社員としていい勉強になったな、確認をしっかりして他のお客様ではするんじゃないぞ。」と優しくお声掛け頂き、お客様の心の広さと、私自身の仕事に対する気持ちの浅はかさに気づかされ、今後は、日々の確認を怠らず1日だけでなく週の動きをイメージしながら仕事をしなければと学びました。

最後に、改めてですが、この1年間は様々な方に支えられた感謝の年でありました。今年度は、皆様から頂いた優しさや知識を、少しでも自分の仕事に活かせればと思います。今後とも雪印種苗と岩崎琢磨を宜しくお願い致します。

## 帯広営業所 上西 慶昌

昨年の4月に入社しました私が、入社してからの1年間の振り返りをご報告させていただきます。まず、1年を振り返りますと、人生で一番「必死」に物事に取り組んだ年だったのではないかと思います。何を必死に行ったかという点、大きく分けて2つあります。

1つ目は、牛や酪農業、弊社の商品などの知識を学び吸収しようとしたことです。恥ずかしながら飼料メーカーに入社したにもかかわらず私は、牛は草ばかり食べているものだと思っているほど知識は乏しいものでした。そのため入社してからの研修や配属されてからのセミナーなどの勉強する機会がある時には必死に吸収しようとしていました。

2つ目は、担当地区を持ってから営業に取り組んだ

ことです。私は10月に担当地区を持ったのですが、担当の営業マンが新人の私に変わったことでお客様に不満に思われてはいけないという気持ちの方が強く、日々の業務を必死に行って来ました。しかし、お客様からお願いされていたことを忘れてしまうこともあり、余計に焦ることもありました。そんな時に、お客様から「7割の頑張りで営業しないと持たないぞ」という言葉で今のままではいけないと気がつきました。

この1年は必死に取り組み、うまくいったこと・いかなかったことがありました。それを踏まえたうえで今年1年は、仕事にメリハリをつけて少しでも余裕をもてるようにし、お客様のお役に立てるように努力して参りますので、今後ともよろしくお願ひします。

 **雪印種苗株式会社**

編集発行人  
久保 孝

本社004-8531  
札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号  
TEL (011)891-5911